

・2024年 司書講習 学校司書養成講座 修了

・大阪府在住 Yさん 女性 51歳

Q1 司書講習と学校司書養成講座を受講された理由は何ですか？

A. 司書講習を受講しようと思ったきっかけは、数年前に地元の図書室に貼られていた桃山学院大学司書講習募集のポスターを見たことからです。



昔から本が好きだったのでこの年齢からでも司書を目指すことができると知り「受けたい！！」と思いました。

通信で資格の取れる大学も考えましたが挫折するかもしれないと思ったので、対面授業があり期間が定められている桃山学院大学に決めました。

子供の受験や親の介護が重なりましたが、なんとか受けることはできないかと試行錯誤した結果、家族の了承も得ることができ2024年度には受講することができました。

受講前は大学の図書館か学校司書として働きたい思いがあったので、学校司書講座を同時受講しました。

Q2 受講されて良かったこと、大変だったことは何ですか？

A. 司書講習で大変だったことはオンライン期間の授業でした。

毎日長い時間、オンラインで受講しその授業の要旨を書くことが私にとっては負担でした。

また、図書館についての知識が無かったので理解できていないのは私だけではないかと不安でした。

良かったことは2つあります。1つ目は、桃山学院大学の先生方は個性豊かな先生が多く、わからないことはオンラインでも質問すれば次の授業でわかるように説明して下さり心強かったです。

2つ目は、対面授業で仲間に出会えたことは心強かったことです。

オンラインでしか交流できなかった方々と話すようになり、相談をしたり励まし合うことで暑い夏と大変な授業を最後まで頑張れたと思います。

学校司書講座は、司書講習より、自分自身の考えを授業で問われることが多く、授業中は緊張の連続でしたが自分の意見を発表することはとてもためになりました。

今回、講習の終了日程が変更となり11月→2月と期間が空いてしまい、就職への不安と焦りがありました。しかし、対面で受けることで読み聞かせやビブリオバトル、紙芝居と様々なことを体験することができました。

Q3 今後のビジョンを教えてください。

A. 4月から公共図書館で働くことになり、不安もありますが、まずは図書館での仕事を覚えできる事を増やしていけるようになりたいです。

また、経験を積み学校図書館でも働くことができればと思います。



・2024年 司書講習 学校司書養成講座 修了

・兵庫県在住 Aさん 女性 47歳

Q1 司書講習と学校司書養成講座を受講された理由は何ですか？

A. 息子が教員を目指しているので学校図書館に興味を持った事と、図書館で働いてみたいと思ったことがきっかけです。

公共図書館で働く司書と、学校司書の違いもよくわかっていませんでした。

働くなら興味のある事を仕事にしたい、またそれなら少しでも早い方がいいと思い、正直勢いで受講しました。



Q2 受講されて良かったこと、大変だったことは何ですか？

A. 桃山学院大学の司書講習は最短で学べる反面、ぎっしりと授業が詰まっていたり体力的にも大変でしたが、様々な年代の方々と学べて刺激を受け、頑張らねばと思って受講していました。

自分が決めて、学んでその職に就いて働きたかったので真剣に取り組みましたが、パスファインダー等のパソコン作業が必須な課題は時間がかかってしまい大変に思いました。

講習では図書館についての基礎知識や問題点、活用方法や情報収集等の他に実際に図書館で働いている方の講義もあるので、図書館で働きたいと思っている自分にとってはとても参考になりました。

Q3 対面期間での通学時間はどれくらいかかりましたか？対面期間は特に大変でしたか？



A. 電車の乗り継ぎがうまく行かない時は 2 時間かかり、1 時限目からの時は通勤ラッシュに、帰宅時は帰宅ラッシュにも重なり満員電車で嫌になりましたが、学校に行けば仲間に会えて話もできるのであつという間に 1 か月が過ぎていました。

対面での実習は大変でしたが、調べ学習やウィキペディア、読み聞かせ等はよい経験になりました。

Q4 今後のビジョンを教えてください。

A. 公共図書館で働き半年が経ち、季節展示も経験させてもらいました。

今は司書講習で得た事を思い出しながら、利用者のリクエストにスムーズに答えられるようになる事と、色んな分類のお勧め本を紹介できるようになりたいです。



- ・2000年 司書講習 修了
- ・2024年 学校司書養成講座 修了
- ・大阪府在住 Kさん 女性 49歳

Q1 2000年に旧科目で司書資格を取得されていますが、本年度学校司書養成講座を受講されたきっかけは何ですか？

A.2年前に中学校の図書館をほぼ何の準備もないままの状態に任されることになり、与えられた予算内の選書をこなす中で学校図書館の知識を得る必要があったと感じました。また、生徒が1人1台端末を持ちネット検索が簡単に出来る時代での、学校図書館のあり方と役割について学びたいと考え、学校司書養成講座を受講を決めました。



Q2 学校司書養成講座を受講されて良かったこと、大変だったことは何ですか？



A. 25年前の司書講習の際は、授業に出席してテストを受けるという受動的な講義が多かったことに対し、今回の学校司書養成講座はオンライン講義を取り入れ各講義の要旨や感想の提出、レポート、ビブリオバトル、読み聞かせなどのアウトプットの機会が多くありました。このような形式に慣れないこともありましたが、用意や練習に時間を費やし主体的に取り組むことができました。これらの講義内容は、今後学校司書をする上で役に立つと感じました。

Q3 今後のビジョンを教えてください。

A. 3年間小中学校で図書館サポーターとして活動してきましたが、今後は活動の場を広げ、学校図書館を使った授業のサポートや情報センターとしての役割果たしていける学校司書を目指したいと考えています。

